

◎ 「矢沢ふくしのまちプラン」懇談会開催

ささえ合い 手をつなぐ矢沢 ～ちょっとしたコミュニケーションから支えあいの輪を広げよう～

社会福祉協議会矢沢支部（佐藤智明支部長）では、標記懇談会を1月27日矢沢振興センター講堂で開催。主催者、アドバイザーの先生方、市の担当課、各行政区からと総勢40名が参加。最初に2名の先生から情報提供の講話がありました。

1 全国の「移動支援」についての事例紹介：

NPO 法人全国移動サービスネットワーク事務局長・伊藤みどり氏

2 高松地区での「移動支援」の現状：ふるさと高松げんき村事務局長・熊谷哲周氏

お二人の講話を受けて、参加者を行政区別の5グループに分けて「移動支援」について意見交換を行い、各グループから意見を集約しての発表がありました。これらを受けて、矢沢地区住民福祉活動計画企画委員会での具体的な取り組みに繋げていくことを確認しました。

参加者のみなさん、さむ～い中での会議、大変お疲れさまでした。



寒さに負けず 議論集中？



お二人の講師先生



意見発表する石崎昭彦さん

◎ 健康推進事業「いきいき健幸講座」始まる！

今年度から講座名称を変更、心身の健康めざし軽体操等を楽しむ目的で事業を展開。20名の方からエントリーがあり、2月3日に第1回の講座が14名の参加で開催。「出張フィットネス（ストレッチ&軽体操&運動効果についての講話）」という内容でフリーインストラクターの牧健人さんが優しく指導されました。



牧健人先生



参加者に好評、椅子やマットを使
ってのストレッチ・軽体操

いわて 令和8年4月1日より
**消防指令センター
運用開始**

花巻市で119番通報をすると盛岡中央消防署に設置される「いわて消防指令センター」で受信いたします
1秒でも早く正確に出動できるよう
皆様をお願いしたいことがあります

知ってほしい大切なこと！！
119番通報の
住所は
「花巻市」
からお伝えください



ご協力をお願いします

問合せ先：花巻市消防本部警防課通信指令係
(提供) ☎24-2141

◎ 矢沢地区地域ケアネットワーク会議開催

花巻市中央地域包括支援センターでは、1月23日に矢沢振興センターで標記ケアネットワーク会議を開催しました。

会議は、医療・介護の専門職や関係機関、地域住民との関係づくりの構築と、地域課題を分析し、生活圏域ごとの地域ぐるみで対応すべき課題と、解決に向け市全体で取り組みが必要な課題について検討を行う目的で開催されました。

会議には関係者16名が参加し、冒頭主催者から矢沢地域の高齢化等の現状説明があり、その後、2班に分かれて空き家の増加、買い物弱者への対応等について約1時間意見交換が行われました。



◎ 花巻市による事務確認実施

矢沢地域振興会では、2月6日振興センターで花巻市地域づくり課の担当者による事務確認を受けました。内容は主に(1)コミュニティ会議の規約等の確認、(2)地域づくり交付金事業の執行状況及び関係書類の確認(3)振興センター等管理の実施状況及び関係書類の確認。以上の3事項について事務局員が対応しました。

◎ 明朗大学閉講式のご案内

(詳細は2月1日号に掲載)

○とき 令和8年2月20日(金)

○ところ 矢沢振興センター大広間

○内容

✿ 矢沢明朗大学第10回講座

9時30分～11時30分

(DVD鑑賞会：映画「深夜食堂」)

(上映時間：119分)

○一般の方のご来場を歓迎いたします。

✿ 第46期矢沢明朗大学閉講式

11時30分～

【事務局員のつぶやき】(今年の5月下旬から「防災気象情報」が大きく変わります!)

気象庁では、令和6年に取りまとめられた「防災気象情報に関する検討会」の提言を踏まえ、防災関係機関や地域住民のみな様が、より効果的に避難等の行動をとるための新たな「防災気象情報」の運用開始に向けて、気象業務法や水防法の改正など所要の準備を進めてきました。

その結果気象庁では、昨年12月16日に令和8年5月下旬をめどに「新たな防災気象情報」の運用を開始することを発表しました。ここに新たな情報の主な内容を紹介します。

右表が5月から運用される新たな防災気象情報の一覧表です。

特徴は4点あげられます。①警戒・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。②「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。③河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります。

(特別警報の新設など)④線状降水帯の発生などは「気象防災速報」として発表します。

それではそれぞれのレベルについて概略を説明いたします。

「レベル1：早期注意情報」数日～1日前・災害への心構えを一段高める・職員の連絡体制を確認する。

「レベル2：注意報」半日～数時間前・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する。「レベル3：警報」数時間～3時間前・避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難する・高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難。「レベル4：危険警報」・危険な場所から全員避難する・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き荒れる前に避難を完了。「レベル5：特別警報」・すでに安全な避難ができず、命の危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動する。

気象災害の甚大化が進み、どこでどのような災害が起こるか分かりません。日ごろから自分の住んでいる地域がどのような災害リスクがあるか?避難場所はどこか?家族間の連絡体制は?非常持ち出しは?等を家族間で話し合い、さらに情報を正しく理解し万全の備えをしたいものです。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			